

シルバーおくたま

会報 第96号 令和2年8月5日発行

公益社団法人
奥多摩町シルバー
人材センター

東京都西多摩郡
奥多摩町氷川 954-11
電話 (0428) 83-2815
FAX (0428) 83-3108
ホームページアドレス
<http://www.okutama-sjc.or.jp/>



奥多摩湖の湖面清掃現場視察



シルバー人材センター1階多目的室



奥多摩町障害者地域活動支援センター（かもんみーる）が鳩の巣駅前に移転したことに伴いシルバー人材センター1階を多目的室として活用することになりました。

シルバー人材センター 1階多目的室オープニング

令和2年度は、特に「安全確保のための健康管理（生涯現役に向けた健康づくり）」を重点目標とし、会員一人一人が健康について意識を高め、事故防止につなげることを目指します。

当センターでは、毎年7月の安全就業月間に併せ、就業現場の巡回パトロールを行い安全就業を呼びかけています。会員の高齢化や事業規模の拡大に伴い、就業中の事故及び経路途上の交通事故が増加しています。

安全就業強化月間

令和2年度定時総会

定時総会を6月26日に町文化会館で開催し、元年度決算が承認されました。

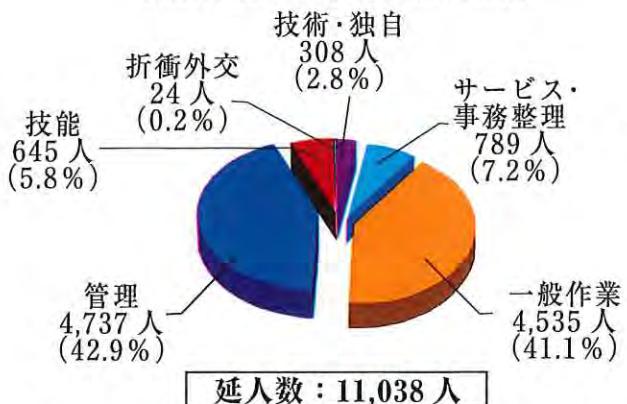
元年度決算の概要

元年度の事業実績は、奥多摩町をはじめ関係者皆様のご支援をいただき受注件数、配分金収入は上回ったものの就業延べ人数は前年度を下回る結果となりました。

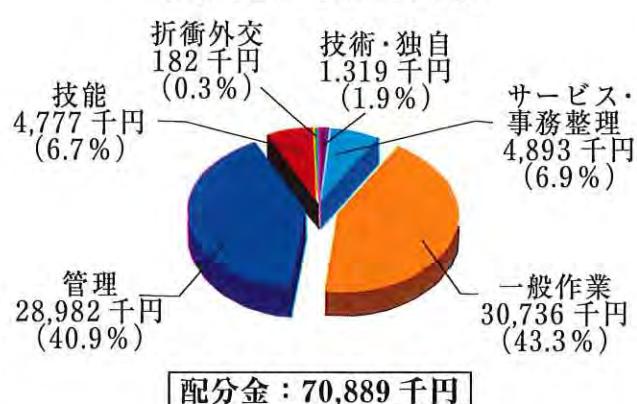
具体的には、事業収入で8111万8千円で前年度より144万9千円、1・8%の増、就業機会の提供では、年間を通じ145名の会員が延べ1万1038人就業し、就業率は、88・4%で前年度より3・2%の増となりました。

また、独自事業では、こんにゃく種芋の斡旋・販売や獅子舞用わらじを提供し、農業の振興や郷土芸能の保存、継承に貢献しました。

就業延べ人数から見た比較



配分金から見た比較



(会員表彰受賞者)
左から小峰・林・間野田

※定時総会議案書最終ページの役員名簿中「理事小峰治氏」が抜けていました。ここにお詫びして訂正いたします。
表彰
センター事業の発展に寄与し、その功績が顕著な方5名が表彰されました。

志村 隆代（川井）
（会員表彰）敬称略
満80歳になられた方

小峰 徳雄（大氷川）
原島 陸三（境）
林 常美（小丹波）
間野田 利雄（川井）

おめでとうございます。

令和2年度安全就業 選定結果

◎募集標語テーマ「就業中および経路途上の交通事故防止」22作品中から

●ゆずり合い 我が身を守る 運転マナー

原島 繁治（小丹波）

●自分では 良かれの気持ちが 落し穴

大澤 新次（海沢）
●安全は 指さし確認

声出しで

大野 和江（川井）

◎募集標語テーマ「奥多摩の実情に合わせたもの」

18作品中から

●慣れてても ひと声掛け
て 再確認

福田 惣一（丹三郎）

●余裕もち あわてず急が
ず 声かけて 急がずあせら

原島 繁治（小丹波）

●声かけて 急がずあせら
ず 手順よく

原島 繁治（小丹波）



7月2日に古里保育園児と一緒に町特産のジャガイモ（治助芋）を収穫し、園児の皆さん大喜びでした。



耕作放棄された畠を借用し
ジャガイモ（治助芋）や里イ
モ、大根などを栽培し、農業
振興や、収穫した作物を販売
し、センター事業の普及、啓
発に努めています。

独自事業の推進



詳しくは、事務局まで。
電話 831-2815
※シルバー人材センターにつ
いて、詳しくは最終ページ
をご覧ください。

私たちの仲間になつて働い
てみませんか。
町内に居住しているおおむ
ね60歳以上の健康で働く意欲
のある方であれば、どなたで
も入会できます。

会員募集中！

167名	男	135名
4月以降の入会者	女	32名
退会者	4名	1名

6月30日現在の会員数

「新しい生活様式」における熱中症予防の行動ポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや「3密（密集、密接、密閉）」を避ける「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



2 適宜マスクを外しましょう

- ・気温・温度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクを外す
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や行動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクを外して休憩をする



3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渴く前に水分補給・1日当たり1.2㍑を目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

※この内容は、環境省・厚生労働省が公表した資料を抜粋したものです。

シルバー人材センターとは？

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、「自主・自立」、「協働・共助」という理念のもと、地域社会に貢献すべく設置されている公益社団法人です。

東京都には区市町村単位で58のシルバー人材センターがあり、60歳以上（原則）で働く意欲のある会員約82,000人が地域で元気に活躍しています。奥多摩町シルバー人材センターでは、現在168人の会員（男136人女32人）が在籍し、企業や家庭、公共機関・団体などから、高齢者にふさわしい仕事を引き受け、会員に仕事を提供しています。

入会資格・登録は？

入会資格は、60歳以上（原則）となっています。会員登録を希望する方は、事務局（TEL:83-2815）にご連絡ください。

会員登録申し込みには、申込書と年会費（2,000円）が必要になります。詳しくは事務局にお問合わせください。

業務は臨時的かつ短期的または軽易なもの

会員の就業は法律に基づき「月10日程度、週20時間未満」という制限があります。

どんなに日数・時間数がかかる仕事でも週2日ないし3日、1日の就業時間は、7時間までとなりますが、仕事によって曜日・時間帯など様々です。

シルバー人材センターを紹介します

こんな仕事をしています

- ① 公共施設や駐車場・公園等の管理
 - ② 地域の生活館や家屋の清掃
 - ③ 庭の除草、植木せん定等
 - ④ 障子・網戸等の張替え
 - ⑤ 広報等の配布
 - ⑥ 賞状書き（毛筆筆耕）宛名書き
 - ⑦ 空家の片付け
- など

※上記の他にもお請けできる仕事はありますので事務局へご相談ください。
ただし、危険な仕事や有害な仕事はお受けできません。

会員になれば必ず仕事を紹介してもらえますか？

必ず仕事を紹介するという保障はありませんが、会員個々の職種・曜日・就業時間などの希望に応えられるように調整します。

シルバー人材センターの業務の流れ

- ① 仕事の依頼主とシルバー人材センターが契約
- ② シルバー人材センターは仕事に適した会員を手配する
- ③ 会員は責任をもって仕事を遂行
- ④ 仕事が完了したらシルバー人材センターから依頼主に請求書を送付
- ⑤ 支払は、現金又は口座振込。現金の場合はシルバー人材センターにお越しいただくかこちらから集金にお伺いします。